



英国 Insure the Box 社の損害サービスが英国保険業界表彰制度で受賞

2016年11月22日

MS&AD インシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉恭三、以下当社)が英国子会社を通じ買収したテレマティクス自動車保険事業者である Insure the Box 社(以下、ITB)は、今般発表された英国損保業界で権威ある表彰制度「Insurance Fraud Awards(※)」において、「Combatting Fraud - Technology Initiative of the Year」(不正請求対策 - 先進技術の活用)部門賞を受賞しました。ITB の先進のテレマティクス技術を活用した独自の不正請求排除の取組が評価されたものです。

英国では、自動車事故等を装った不正な保険金請求が年々増加し、業界課題となっています。英国保険協会(Association of British Insurers)によると、2014年の不正請求は対前年で25%増加し、自動車保険事故で約67,000件、約1,100億円にも上りました。こうした不正請求は保険料高騰化の要因ともなるため、ITBではお客さまへ低廉で適切な保険料をご提供すべく、不正な保険金請求の排除に取り組んでいます。

(※)Insurance Fraud Awards

Insurance Fraud Awards(保険金不正請求排除の取組に対する表彰制度)は、英国損保業界で最も影響力のある業界紙 Insurance Post 誌を発行している Incisive Media 社が主催する表彰制度です。保険金不正請求対策に大きな功績をあげた保険会社、ブローカー等のサービスプロバイダーを表彰の対象とします。

本表彰は毎年一回行われ、2016年度は11部門が用意され、ITBは「Combatting Fraud - Technology Initiative of the Year」部門を受賞しました。

(受賞理由)

ITBの不正請求防止の取組みが、先進のテレマティクス技術を活用した独自のものであるとして評価されました。

ITBではテレマティクス技術により取得した走行データ等により、正確な事故状況を確認します。そのデータや解析結果は法廷においても正確性が認められ、英国で初めて裁判の正式な証拠に採用されました。

こうした取組は、不正請求排除の新たな手法の可能性を示すとともに、ITBの高度なテレマティクス技術、プラットフォームの独自性を示しています。

(テレマティクスデータの活用)

ITBではテレマティクス技術を活用し、安全運転の推進および自動車事故の低減に貢献していくことを目指しています。当社およびITBは、今後もテレマティクスデータを活用し、お客さまへより良いサービス、商品をご提供すべく取り組んでまいります。

以上